

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和3年11月11日(2021.11.11)

【公表番号】特表2020-536988(P2020-536988A)

【公表日】令和2年12月17日(2020.12.17)

【年通号数】公開・登録公報2020-051

【出願番号】特願2020-519077(P2020-519077)

【国際特許分類】

C 08 L	77/00	(2006.01)
C 08 L	63/00	(2006.01)
C 08 G	59/44	(2006.01)
C 08 G	59/54	(2006.01)
C 08 G	69/26	(2006.01)
C 08 J	5/18	(2006.01)
B 32 B	27/34	(2006.01)
B 32 B	27/38	(2006.01)
B 32 B	15/088	(2006.01)
B 32 B	15/092	(2006.01)
H 01 M	10/6554	(2014.01)
H 01 M	50/20	(2021.01)
H 01 M	10/647	(2014.01)
H 01 M	10/613	(2014.01)
H 01 M	10/625	(2014.01)
H 01 M	10/653	(2014.01)

【F I】

C 08 L	77/00	
C 08 L	63/00	A
C 08 G	59/44	
C 08 G	59/54	
C 08 G	69/26	
C 08 J	5/18	C F C
C 08 J	5/18	C F G
B 32 B	27/34	
B 32 B	27/38	
B 32 B	15/088	
B 32 B	15/092	
H 01 M	10/6554	
H 01 M	2/10	E
H 01 M	10/647	
H 01 M	10/613	
H 01 M	10/625	
H 01 M	10/653	

【手続補正書】

【提出日】令和3年10月1日(2021.10.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

硬化性組成物であって、

ポリアミドを含むポリアミド組成物であって、前記ポリアミドが、その主鎖に三級アミドを含み、かつアミン末端化されている、ポリアミド組成物と、

エポキシ樹脂を含むエポキシ組成物と

を含む硬化性組成物。

【請求項 2】

三級アミドが、前記ポリアミド主鎖に存在する総アミド含量に基づいて、少なくとも 50 モル % の量で前記ポリアミド中に存在する、請求項 1 に記載の硬化性組成物。

【請求項 3】

前記硬化性組成物の総体積に基づいて、少なくとも 20 体積 % の量で存在する無機充填剤を更に含む、請求項 2 に記載の硬化性組成物。

【請求項 4】

前記ポリアミド組成物が、第 2 のポリアミドを更に含み、前記第 2 のポリアミドが、多官能性ポリアミドアミンを含む、請求項 3 に記載の硬化性組成物。

【請求項 5】

硬化性組成物であって、

(i) 二塩基酸と、

(ii) 二級ジアミン又は二級／一級ハイブリッドジアミンを含むジアミンと

の反応生成物を含む第 1 のポリアミド成分であり、その主鎖に三級アミドを含み、かつアミン末端化されている、第 1 のポリアミド成分と、

第 2 のポリアミド成分と

を含むポリアミド組成物と、

エポキシ樹脂を含むエポキシ組成物と

を含む硬化性組成物。

【請求項 6】

前記第 1 のポリアミド成分中のジアミンの二塩基酸に対するモル比が、1 . 2 ~ 3 である、請求項 5 に記載の硬化性組成物。

【請求項 7】

前記ジアミンが、式 R 1 - NH - R 2 - NH - R 1 を有し、

前記 R 2 基が、アルキレン、分枝鎖アルキレン、シクロアルキレン、置換若しくは非置換アリーレン、ヘテロアルキレン、又はヘテロシクロアルキレンであり、

(i) 各 R 1 基が、独立して、直鎖若しくは分枝鎖アルキル、シクロアルキル、アリール、ヘテロアルキル、ヘテロアリール、又は水素原子であり、但し、両方の R 1 が水素原子ではないことを条件とし、あるいは

(ii) 前記 R 1 基が、アルキレン又は分枝鎖アルキレンであり、複素環式化合物を形成する、

請求項 5 に記載の硬化性組成物。

【請求項 8】

前記ジアミンが、ピペラジンを含む、請求項 7 に記載の硬化性組成物。

【請求項 9】

前記第 2 のポリアミド成分が、多官能性ポリアミドアミンを含む、請求項 5 に記載の硬化性組成物。

【請求項 10】

前記硬化性組成物の総体積に基づいて、少なくとも 20 体積 % の量で存在する無機充填剤を更に含む、請求項 5 に記載の硬化性組成物。

【請求項 11】

ポリアミドと、

エポキシ樹脂と、

前記硬化性組成物の総体積に基づいて、少なくとも 20 体積 % の量で前記硬化性組成物中に存在する無機充填剤と

を含む硬化性組成物であって、

硬化すると、(i) 5 . 5 % , 超の破断伸び、及び(ii) 5 ~ 20 N / mm² の重なり剪断強度を提供する、硬化性組成物。

【請求項 1 2】

硬化すると、0 . 5 ~ 1 6 N / mm² の引張強度を提供する、請求項1_1に記載の硬化性組成物。

【請求項 1 3】

前記ポリアミドが、その主鎖に三級アミドを含み、アミン末端化されている、請求項1_1に記載の硬化性組成物。

【請求項 1 4】

硬化組成物を含む物品であって、前記硬化組成物が、請求項 5 に記載の硬化性組成物の反応生成物である、物品。

【請求項 1 5】

請求項 5 に記載の硬化性組成物の第 1 の層によって第 1 のベースプレートに接続された複数のバッテリーセルを含む、バッテリーモジュール。